

不正取水の代金請求と厳正な処罰で 「盗水」根絶、不正をゆるさぬ町へ

各新聞が「不正取水の窃盗罪容疑で甲良町議書類送検」などと一斉に報じました。

丸山光雄議員は6月議会の一般質問で不正取水問題を取り上げ、刑事責任と損害請求を厳正に」といただきました。その部分を要約した議会広報原稿を中心に紹介します。

丸山光雄議員は次のように物損壊罪も告訴するのが常識にいたしました。

A水道課長

Q いわゆる盗水問題は、今や町民の怒りは爆発寸前に広がっている。町が毅然とした対応をしないために、不平等が広まっています。窃盗罪の告発はどこまで進んでいるのですか。

A水道課長

彦根署から詳しくは教えてもらえませんが、捜査は進んでいると認識しています。

Q 刑事責任が問われるように、警察にしっかりと働きかけることが必要だと思いますが。

A町長

刑事二課の担当刑事が順次調査はしていると伺っています。私たちも早い時期に捜査をきちつと済ませてほしいと口頭で伝えていきます。窃盗罪だけではなく、器

物損壊罪も告訴するのが常識ではないかと思えます。

A水道課長

弁護士と相談し、器物損壊罪については、告発を見送りま

この答弁に対し、丸山議員は「窃盗罪では告訴しているが、器物損壊罪では告訴していないのは納得できない。メーターまでは町の財産だ。」と指摘しました。

した。

丸山議員は続いて質問。

Q 報道によれば、家族は30年間不正取水を続けていたと言っている。試算によると30年間の相当額は747万円。甲良町給水条例40条は5倍の過料を請求するとなっており、3735万円となり、総合計は4482万円にもなる。殺

然とした対応で請求すると。

A水道課長

請求金額は法律に基づいて請求ができるように準備している。

この答弁に対し、丸山議員は「いつまでも町民は待っていないので、刑事責任とは異なる損害が発生しているので請求するのが当然ではありませんか。」と指摘しました。

丸山議員は続いて質問。

この際、

速やかな全世帯の調査を

Qこの際、全世帯の不正取水があるかないか、他にも盗水の疑惑があるので、それを解明するために、速やかに調査を実行すべきだが。

A水道課長

課長としては、町民に対して疑惑を持ちながら進めるやり方は、基本的にしたくない。町民との信頼関係の確保が一番大事だと認識してい

臨時議会の予定

7月13日(金)9時開会

山田議員宅の不正取水損害額の議案が提出される見通しとなり、臨時議会が開催される予定。

全員協議会が開かれると見られ、本会議の開会は30分程度ずれ込む見込みです。

どなたも傍聴できます



甲良民報

2012年7月8日 518号
発行責任：日本共産党甲良町支部
連絡：甲良町在土463(西澤)
Tel.Fax38-4949

ます。今年度から3カ年にわたり、メーターの取りかえ工事をやりながら漏水などの調査をしていきます。

Q 例えば不正取水が分かった場合、この人たちにもきつちりと処罰を与えるのか。
A水道課長
丸山議員のおっしゃることはよくわかるが、全町民に同意をいただく調査は非常に難しい。ただ、止水栓をとめて逆流などの事例が出た場合は疑いとして、しっかりと調査したい。

Q 他の自治体の実例では、メーター手前の栓をとめ、家庭内から逆流した場合は不正取水と断定し、詳しい調査を行うと言っていました。このことから見ても、甲良町の不正取水に対する対応は実に生ぬるい。わかってから半年にもなるのに、いまだにや

りません。とにかく不正に對しては及び腰だ。当たり前のことをぜひ実行を。
A町長
丸山議員のおっしゃることはよくわかるが、全町民に同意をいただく調査は非常に難しい。ただ、止水栓をとめて逆流などの事例が出た場合は疑いとして、しっかりと調査したい。

Q 不正取水の場合、同意がなかったらできないって、甲良町の財産であり、町ができるのではありませんか。
A水道課長
メーター交換のときに実態がわかってくるので、適切に処理を進めたい。

山田壽一議員 上水道の窃盗罪で 書類送検

…3・4日各紙報道…

「ついにやった!と思ったら逮捕ではなかった」。当然の措置とは言え、あまりにも遅く、甘い、との批判が上がっています。パイプ管を取り付けた行為は、町の財産を傷付けた「器物損壊罪」に当たるものの、この件は見送っています。「パイプ管の接続を知ったのは04年ごろ」であって、その以前も水を盗んでおり、報道されている「約8年間、201万円相当」とは少な過ぎます。さらに「30年前にやった」と話している家族の刑事責任も問われておらず、とても甘いもので、警察の“手心”を感じずにはおれないものとなっています。

確信犯なのに、なぜ甘い

…丸山光雄議員の話…

彦根警察署のあまりにもにぶい動きに町民からは、「これだけハッキリしているのに、なんで彦根署は山田議員に及び腰なんや?」との批判が高まっています。窃盗罪の書類送検は、町民はじめ良識の世論が後押ししたものと思います。

今回、やつと腰をあげたものの、逮捕ではなく、書類送検となり、「大変甘い」と感じます。昨年12月9日、西澤議員とパイプ管の掘削現場に立ち会いました。「30年前からやっていた」と父親が話し、山田議員は「04年ごろ気がついた」と記者会見しています。以前からやっていたことに「気がついた」のであり、その後も知りながらやっていたのです。まさに確信犯です。掘削には警察官が立ち会っているのです。「対応が鈍い」「及び腰」と言われても当然だと思います。

今後、器物損壊罪と家族に関する刑事責任と損害金を追及させることが大切です。それは、工業者が「まだ何人もやっている」と、もらしていることから「甲良町不正取水」の全容を明らかにし、「盗水」の根を断つ必要があるからです。

「無法やりたい放題」の我が町のイメージを取り払うためにも「全世帯調査」と合わせて重要な課題です。心の底から「住んで良かった」と言える甲良町とするためにも、2議席の力で、他の議員とも協力してがんばります。

さよなら原発 十万人大集会

びわ湖守る
住民連絡会が
参加呼びかけ

作家の落合恵子さんなど9氏がよびかけた「7・16さよなら原発10万人大集会」を成功させよう滋賀県内の団体が呼びかけ。呼びかけたのは「ばいばい原発 守ろうびわ湖住民連絡会」。会場(東京・代々木公園)までバスをチャーターするという。

バス代:1人9000円、他詳しくは県労連まで

TEL077-521-2536

FAX077-521-2534

10万人集会

とき:7月16日(祝)

12:30 開会

ところ:東京・代々木公園

社会と政治の「なぜ」がよくわかる 「しんぶん赤旗」をあなたも

日刊紙:3400円/月

日曜版・滋賀民報

セット価格:1150円/月

甲良民報518号 2012年7月8日

